

令和8年度 授業改善推進プラン(国語)

台東区立桜橋中学校

学年	児童・生徒の実態を踏まえた課題	育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫
1年	・話の内容を捉え、適切に聞き質問すること。 ・我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする。 ・文章を要約し、内容を正しく読み取る力。	・話題の中心となる部分を適切に聞き取る力。 ・適切な表現を選び、使用できるようにする力。 ・目的に応じて必要な情報に着目し、内容を解釈する力。	・ペアでインタビューし合い、話を聞き質問する力を向上させる。 ・ICTを活用し、自分の意見を出しやすくする場を増やす。 ・文中の、筆者が伝えたいことは何かを探しながら内容が把握できるようにする。
2年	・話すこと、書くことにおいて自分の考えが分かりやすい表現になるよう、工夫する力。 ・適切な根拠を考えて、文章の構成や展開を工夫する力。 ・自分の考えを相手に伝わりやすいように工夫して書くこと。	・話し言葉と書き言葉を使い分けるなど、我が国の言語文化に関する知識や技能。 ・意見と根拠、具体と抽象などの関係性について理解すること。 ・構成を工夫して自分の考えを表現する力。	・話し言葉と書き言葉の小テストを実施し、言葉の特徴を繰り返し指導する。 ・三角ロジックシートを活用し、主張に対する理由、根拠がより明確になるよう努める。 ・伝えたいことの順序を立てて、主張と根拠を結び付けて、条件に合った書き方を習得させる。
3年	・類義語や対義語、慣用句など、我が国の言語文化に関する知識や技能。 ・説明的な文章において、筆者の主張明らかにし、内容を的確に読み取ること。 ・構成を工夫して、より相手に伝わりやすい文章を書くこと。	・文脈に適した語彙を選び活用する力。 ・論理の展開に注意しながら、文章の中心となる内容を読み取る力。 ・立場や根拠を明確にして自分の考えを書く力や表現を工夫して書く力。	・初読の際に語句調べの時間を設けるなど、生徒が主体的に語彙を習得できる活動の場を設定する。 ・各段落の要点を抜き出し、重要なキーワードを見つけ、主張を導く指導を充実させる。 ・構成シートを使い、構成を工夫して考えを伝える表現の活動を充実させる。